

群馬緑の県民基金事業

西大河原地区「森林環境教育のフィールドづくり」

日 時 平成 27 年 12 月 27 日 AM9:30~11:00

場 所 前橋市富士見町西大河原 小野里工業（株）所有 松林

事業主体 NPO 法人赤城自然塾

参加者： 25名

講師：大松 稔（緑のインタープリター協会顧問、元群馬県環境森林部長、元赤城地域200年の森づくりデザイン実行委員会座長）

森づくり指導者：石塚（赤城南麓森林組合）、塩田、泉川（ぐんま森林インストラクター会）

森林所有者：小野里工業 喜楽

事業主体者：赤城自然塾 小林

広瀬川河畔緑の少年団：15名（山口、渡辺、須田、他12名）

中央中等教育学校 科学部：4名（松井、他3名）



実 施 報 告

9：30 西大河原地区小野里工業松林に集合

主体者挨拶 小林

参加者の紹介

日程発表

9：45 新規開設進入路の散策、確認



10:00 開設進入路の仕上げ作業実施（全員）
進入路に残ったササ等の片付け（石塚さん指導）



10:30 松枯れ林地再生について（歴史、現況、課題 等） 別紙資料
講師：大松 稔 氏



11:00 主体者事業終了

広瀬川河畔緑の少年団：正月飾りづくり
中央中等教育学校：松井先生の指示により行動（植生調査確認等）

12:00 解散

年末寒波襲来の中、予定した方々全員参加を得て実施できました。開設散策道の仕上げ作業を実施した場所は幸い、陽だまりで、大松講師の講義も順調に実施され、松枯れ林地再生への理解も進んだ。

以上